

**食品に関するリスクコミュニケーション「放射性物質と食品の安全性について（北海道函館）」
参加者アンケート集計結果**

参加者数	：	62
アンケート回収数	：	54

あなたご自身のことについてお聞かせください。

①性別

回答内容	件数	割合
男性	17	31.5%
女性	37	68.5%
無回答	0	0.0%
計	54	100.0%

②年齢

回答内容	件数	割合
20歳未満	0	0.0%
20歳代	1	1.9%
30歳代	0	0.0%
40歳代	7	13.0%
50歳代	5	9.3%
60歳代	18	33.3%
70歳代以上	23	42.6%
無回答	0	0.0%
計	54	100.0%

③職業（立場）

回答内容	件数	割合
①消費者団体	15	28.8%
②主婦・学生・無職	20	38.5%
③生産者	0	0.0%
④食品関連事業者・団体	0	0.0%
⑤マスコミ	0	0.0%
⑥行政（自治体職員、独法職員）	10	19.2%
⑦食品関連研究・教育機関	1	1.9%
⑧その他	3	5.8%
無回答	3	5.8%
計	52	100.0%

その他

函館消費者大学
翻訳業
サイエンスライター

④意見交換会情報入手手段

回答内容	件数	割合
自治体からのご案内資料	12	22. 2%
関係者からのご案内資料	29	53. 7%
知人からの紹介	3	5. 6%
その他	8	14. 8%
無回答	2	3. 7%
計	54	100. 0%

その他

消費者協会
消費者協会
消費者協会
消費者大学
大学から
北海道新聞
消費者大学
消費者大学

⑤「100%安全な食品はないこと」について、どう思われますか？

回答内容	件数	割合
強くそう思う	26	48. 1%
ややそう思う	24	44. 4%
あまりそう思わない	2	3. 7%
全くそう思わない	0	0. 0%
わからない	0	0. 0%
無回答	2	3. 7%
計	54	100. 0%

問2. 本日の意見交換会について

①意見交換会に参加した目的

回答内容	件数	割合
①放射性物質と食品の安全性について理解を深めたかったから	31	57. 4%
②食品中に含まれる放射性物質について自分の意見や考えを話したかったから	2	3. 7%
③他の参加者の意見や考えを聞きたかったから	7	13. 0%
④これまでにない取組で面白そうだったから	0	0. 0%
⑤国、自治体の行うリスクコミュニケーションについて知りたかったから	5	9. 3%
⑥その他	0	0. 0%
無回答	9	16. 7%
計	54	100. 0%

②どの程度満足できるものでしたか？

回答内容	件数	割合
①十分満足	6	11. 1%
②ほぼ満足	30	55. 6%
③あまり満足できなかった	6	11. 1%
④まったく満足できなかった	2	3. 7%
⑤どちらでもない	0	0. 0%
無回答	10	18. 5%
計	54	100. 0%

③ ③, ④, ⑤と答えた方に伺います。

満足できなかった点（具体的に）

これまで把握していた情報の範囲が大部分であった。
リスクをできるだけ小さく見せる内容ではないのか。調査の弱点についてはあまり話されていない。
大変難儀な問題です。理解はできませんが安全な品物を買って求め食生活をしたいと考えます。
肝心の意見交換の時間が少なすぎる。
音声が低いので聞き取れなかった
満足できた、できない以前の事でむづかしかった中にもお話が聞けて良かったです。家に帰って資料を見て勉強してみたいと思います。

問3. 本日の意見交換会の形式についてどう思われますか？

回答内容	件数	割合
①評価する	13	24.5%
②まあまあ評価する	25	47.2%
③あまり評価しない	4	7.5%
④まったく評価しない	0	0.0%
無回答	11	20.8%
計	53	100.0%

理由

事前質問コーナーは良かったと思います。頂いた資料も持ち帰り次第、良く読んでみたいと思います。
大変勉強になりました。
安全の周知が安心につながる
マダラの事などとても解りやすく良かったです。（一言一言が）
専門の方が説明して下さり、大変わかりやすくありがとうございました。ただ、説明の時の後の言葉がわかりづらい点がありました。
限られた時間内での説明、意見、準備資料とまあまあ評価です。
最初から期待していない。
意見交換がなく、リスクミとは言えない。
様々な地域で意見を聞く機会は重要である。
私個人はしっかりした意見（人前で発言する能力）能力がないので、人の意見感心しないが聞いていました。
理解できました。有難うございます。リスクの管理を、良い悪いをふまえて生活していきたい。
このような機会があまりなく、とても良かった。資料の配付も良かったです。
北海道の食材は、ほぼ安全なのだという事がわかった。でも伏せている部分があるのではないかとうたがってしま
う。やはり原発はやめて欲しい。
若い人の参加がない。
意見のくみあげという点では、このスタイルの会合では難しいのではないかと感じた。事前調整という意味ではないが、各P T Aや消費者団体などで資料を事前に議論してもらい、その結果を発表していただく、というもののアリかなと思った。
水産物に対する不安はぬぐい切れない。津軽海峡の境界線の不安。
食品については少し安心しました。
1 時間が足りない。 2 政府、自治体のみの説明ではなく、生理学、医学などの専門機関代表からの話も加えるべき。
質問については、もっと細かい分類で件数を多く扱ってほしい。
質問時間5分程度しかなく、皆さん遠慮したのではないかな。
やはり小さい子を持つ母親などが食品の放射能に対して感心が強いと思うので、そういう世代の人達が参加しやすい様な時間帯や曜日にした方が良かったと思います。

問4. 意見交換会の進め方について、意見交換会の全体の印象を通じて感じた印象は？

i. 意見交換会の開催手続きは適切であった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	8	14.8%
②そう思う	28	51.9%
③あまりそう思わない	6	11.1%
④そう思わない	1	1.9%
無回答	11	20.4%
計	54	100.0%

ii. 話題提供（食品安全委員会）の説明はわかりやすかった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	10	18.5%
②そう思う	26	48.1%
③あまりそう思わない	9	16.7%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	9	16.7%
計	54	100.0%

iii. 話題提供（北海道）の説明はわかりやすかった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	12	22.2%
②そう思う	25	46.3%
③あまりそう思わない	7	13.0%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	10	18.5%
計	54	100.0%

iv. 意見交換の進め方は良かった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	12	22.2%
②そう思う	25	46.3%
③あまりそう思わない	6	11.1%
④そう思わない	3	5.6%
無回答	8	14.8%
計	54	100.0%

v. 意見交換時に話題提供者や司会者は質問にきちんと回答していた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	12	22.2%
②そう思う	24	44.4%
③あまりそう思わない	7	13.0%
④そう思わない	1	1.9%
無回答	10	18.5%
計	54	100.0%

vi. 食品中の放射性物質について参加する前に比べ理解が深まった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	9	16.7%
②そう思う	28	51.9%
③あまりそう思わない	7	13.0%
④そう思わない	1	1.9%
無回答	9	16.7%
計	54	100.0%

vii. 自分の食生活に今回の意見交換会で知った内容はいかせる

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	9	16.7%
②そう思う	28	51.9%
③あまりそう思わない	7	13.0%
④そう思わない	1	1.9%
無回答	9	16.7%
計	54	100.0%

問5. 本日の意見交換会について、ご意見や感想をお書き下さい

23. 3. 11以降、各部署において調査etc.色々努力していただき、食の安全を確認した次第です。今後も私達消費者に対して、信頼おける対処を願っております。短時間にての即理解はむずかしいですが、少しずつでも理解出来てきていると思ってます。(テレビ当の報道にしても、事前に言葉(ベクレル、シーベルトetc)も脳裏に焼き付いているからかもしれません。
大部分が事前質問に対する説明であり、「意見交換」はなされなかった印象。消費者協会が共催しているのはギモン。
北海道の取組みについて、もう少し時間をとって詳しく聞きたかった。
これから美味しくなる鰯がどこから回遊して来るか、心配です。
“不安だ！”って言う奴なんて、何言われたって聞かないぞ。門脇さん、話長すぎ。
ベクレル、シーベルトの意味がわかり良かったと思いました。
魚が大部影響されていると考えてましたが、少しほっといたしました。今後とも関心を持ち、マスコミの報道に耳を傾け、かしこい消費者となる様勉強いたします。
水産の話が長すぎる
時間が短いと感じた。食品の安全(放射能)には科学的根拠が重要であるということが理解できた。
放射能という言葉は〇〇から既に行っているが今いち良く解らず、今後は頂いた資料でもう少し勉強しようと考えています。
皆さん、日常生活を色々と考えながら、勉強、感心を持ちながら生活しているとびっくり。私は今日の晩ごはん、さんまにしようか、めざしにしようくらい。大変参考になり、勉強になりました。ありがとうございます。会長さんに一言、私は66才です。子育ては終わりました。若い人はいませんでした。あまり良い気分ではありません。
資料とスクリーンが見づらい(色の違いなど、字の小ささなど)
参加できなかった方に少しでも話していきたい。
説明・資料は理解できたように思うのですが、福島県などの状態をみる限り納得できない感じしております。ありがとうございます。お疲れ様でした。
ふだん食事を作っていますので参考にしようと思います。専門用語があり理解する事が大変なところもあります。
会場が暗く手元の資料が見づらく、思考もにぶった。説明をきくだけで質問がかんがえられなかった。スライドを見やすくする為なのはわかるが、もっと明るくして欲しい。岩船氏の閉会の挨拶に共感しました。
開催を知らない人が多い。インターネットを使わない人や情報弱者への配慮が欲しい。回答が長過ぎる。
北海道の水産関係でお話下さった方が、とても好感が持てました。個別、具体的な話(マダラのことなどは)非常に説得力がありました。(一般論では頭に入りにくい感じ)
安全性が本当かどうかと半信半疑である。
大間のマダラについて質問したのは私ですが、係の方々がここ迄調査しているお話を聞き、大変安心しました。水産物に限らず、口に食する品目についても安心しました。今回この会に参加して正しい知識を得た事は大きな財産となります。
水産物など詳しい話を聞けて良かったです。特に魚の事など、安心して買う事が出来そうです。有難う御座居ました。
一般市民の参加を求めるなら平日の午前中開催は不適。夕刻、土日曜、祝祭日などに開催しなければ子育て世代の意見を汲み上げられない。猛省を！
第1部の説明が素人むきでない所があった。その他、参加する前に放射能に対する勉強不足で、自分でも反省している。